

請求の範囲

- [請求項1] 空調機器の運転データを収集するデータ収集装置であって、
前記データ収集装置内の空気温度を推定する推定手段と、
推定した空気温度が基準値より高いとき、前記データ収集装置内の
空気温度を下げる温度制御手段と、
を備えるデータ収集装置。
- [請求項2] サーバと通信する通信手段をさらに備え、
前記温度制御手段は、前記通信手段の動作を停止させることにより
前記データ収集装置内の空気温度を下げる、
請求項1に記載のデータ収集装置。
- [請求項3] 前記データ収集装置内の通気を行う通気手段をさらに備え、
前記温度制御手段は、前記通気手段に通気をさせることにより前記
データ収集装置内の空気温度を下げる、
請求項1または2に記載のデータ収集装置。
- [請求項4] サーバと通信する通信手段と、
前記データ収集装置内の通気を行う通気手段と、
をさらに備え、
前記推定手段は、さらに、前記通気手段による通気を行うときの前
記データ収集装置内の空気温度である通気時空気温度を推定し、
前記温度制御手段は、前記通気時空気温度が前記基準値より高いと
き、前記通信手段の動作を停止させることにより前記データ収集装置
内の空気温度を下げ、前記通気時空気温度が前記基準値以下のとき、
前記通気手段に通気をさせることにより前記データ収集装置内の空気
温度を下げる、
請求項1に記載のデータ収集装置。
- [請求項5] 前記推定手段は、前記運転データに基づいて前記データ収集装置内
の空気温度を推定する、
請求項1から4のいずれか1項に記載のデータ収集装置。

- [請求項6] 気象データを取得する気象データ取得手段をさらに備え、
前記推定手段は、前記気象データに基づいて前記データ収集装置内の空気温度を推定する、
請求項1から5のいずれか1項に記載のデータ収集装置。
- [請求項7] 日射データを取得する日射データ取得手段をさらに備え、
前記推定手段は、前記日射データに基づいて、日射による前記データ収集装置内への侵入熱量を推定することにより前記データ収集装置内の空気温度を推定する、
請求項1から6のいずれか1項に記載のデータ収集装置。
- [請求項8] 空調機器と、前記空調機器の運転データを収集するデータ収集装置と、を備え、
前記データ収集装置は、前記データ収集装置内の空気温度を推定する推定手段と、推定した空気温度が基準値より高いとき、前記データ収集装置内の空気温度を下げる温度制御手段と、を備える、
データ収集システム。
- [請求項9] サーバをさらに備え、
前記データ収集装置は、前記サーバと通信する通信手段をさらに備え、
前記温度制御手段は、前記通信手段の動作を停止させることにより前記データ収集装置内の空気温度を下げる、
請求項8に記載のデータ収集システム。
- [請求項10] 前記データ収集装置は、前記サーバから気象データを取得する気象データ取得手段をさらに備え、
前記推定手段は、前記気象データに基づいて前記データ収集装置内の空気温度を推定する、
請求項9に記載のデータ収集システム。
- [請求項11] 空調機器の運転データを収集するデータ収集装置の内部の空気温度を制御する制御方法であって、

前記データ収集装置内の空気温度を推定し、
推定した空気温度が基準値より高いとき、前記データ収集装置内の
空気温度を下げる、
制御方法。

[請求項12]

コンピュータを、
データ収集装置内の空気温度を推定する推定手段、
推定した空気温度が基準値より高いとき、前記データ収集装置内の
空気温度を下げる温度制御手段、
として機能させるプログラム。